

株式会社CSSホールディングス  
第39期 中間

# Business Report

2022年10月1日 ▶▶▶ 2023年3月31日



## *Support The Hospitality*

最高の“おもてなし”を支える最適のパートナーに



## Top Message



株式会社CSSホールディングス  
代表取締役社長  
**水野 克裕**

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は2002年のJASDAQ上場以来、年1回配当を基本として株主様への配当を行ってまいりましたが、当期(2023年9月期)より中間配当の実施を行うことといたしました。株主の皆様へ利益還元を機会を増やすことで、少なからず当社にご関心いただける機会を増やすきっかけづくりとなればこの上ない喜びです。また、株主の皆様にごして当社の現状や未来に対する指針をお伝えできる機会が増えますことは、事務的な手続きやこれに係る費用を差し引いても多大な恩恵があると判断いたしました。ご理解のほどお願い申し上げます。

さて、コロナ禍の影響によりここ数年は当社も非常に厳しい事業環境が続いておりましたが、株主の皆様への堅実なお支えをいただきながら、また景況感や社会環境のフォローにも後押しされて、当社の当期上半期業績は計画を大きく上回る結果となりました。スチュワード事業・フードサービス事業における、コロナ禍で当社業務が中断していた顧客事業所からの再受

注や、インバウンドの受入緩和、活発なホテル新規開業、大阪の万博およびIR構想、空間プロデュース事業における、遠隔セキュリティカメラ等のITV関連設備への投資意欲など、機会の広がりに手応えを感じる半年でした。急激な経済環境の回復による業界全体の人手不足状況に対しても、計画的な人材確保および採用・育成に対する積極的かつ不断の努力を継続しております。

また、コロナ禍の2022年9月期までは、3期連続しての営業損失計上という株主様へ大変なご心配をおかけした状況でありましたが、当期は通期業績においてもこの状況から脱する見通しとなり、上半期の業績動向を踏まえて当期の通期連結業績予想の上方修正を発表(2023年5月12日公表)し、これを受けて期末配当予想についても当初予想より1株当たり2円増配となる修正を行っております。

業界のリーディングカンパニーとして、私たちはお客様のご要望にお応えするだけでなく、AIやロボットの活用、SDGsへの取り組みなどにより変化する社会のニーズに自ら対応する機会を創り、お客様のご協力をいただきながら率先的に価値を創り出す使命があります。スローガンとして掲げる「Go Beyond!」は、「今までの自分達を超えよう」「お客様や社会・株主様の期待を超えよう」という価値観を示し、その実践を日々共有しています。

持続的な価値創造経営に向けて、引き続き一層の取り組みを推進してまいりますので、ご支援・ご指導のほど、末永くよろしくお願い申し上げます。

### 2023年9月期配当金(1株当たり)

第2四半期 7円  
期末(予想) 10円  
年間合計(予想) 17円

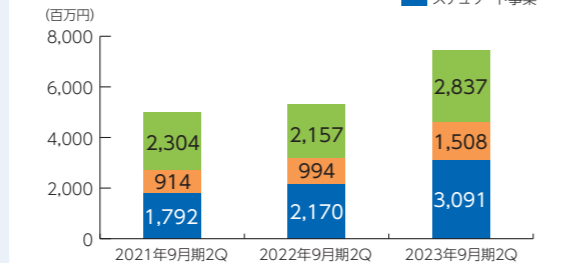
中期経営計画  
[Value Innovation 2024]  
の詳細はコチラから



### 業績ハイライト (単位:百万円)

	2022年9月期		2023年9月期	
	2Q累計	通期	2Q累計	通期予想
売上高	5,338	10,883	7,439	14,131
営業利益	△103	△186	238	217
経常利益	57	81	269	253
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益	39	102	202	164
1株当たり当期(四半期)純利益(円)	7.96	20.63	40.60	32.98
総資産額	4,915	5,096	5,710	-
純資産額	2,094	2,168	2,311	-

### セグメント別売上高(2Q累計実績)の推移



## Topics 事業トピックス

### 大阪支社の開設

(CSSグループ)  
・セントラルサービスシステム  
・セントラルホテルサービス  
・センダン  
・パトリオットパトン

セントラルサービスシステム、セントラルホテルサービス、センダン、パトリオットパトンは、事業の拡大に伴い、新たに大阪支社を開設いたしました。

大阪拠点の規模を拡張し、関西エリアのグループ従業員が一丸となる環境を整え、このエリアから新たな企業価値を創造・発信してまいります。



### ブルガリ ホテル 東京様にて、スチュワード業務および従業員食堂運営をダブル受注

(スチュワード)  
・セントラルサービスシステム  
(フードサービス)  
・センダン

2023年4月に開業したブルガリ ホテル 東京様にて、スチュワード業務および従業員食堂の運営を受注し業務を開始いたしました。

当第2四半期においては、そのほかにスチュワード業務2件、客室清掃業務1件、従業員食堂3件、朝食レストラン2件を新たにご依頼いただきました。

今後もお客様のご期待に応えるため、全社一丸となり業務に邁進してまいります。



ブルガリ ホテル 東京様 外観

### 関東初出店！金星パスタカフェ吉祥寺店OPEN！

(フードサービス)  
・パトリオットパトン

2023年4月25日(火)、新商業施設「ヨキヒ吉祥寺」2Fに「金星パスタカフェ」がオープンいたしました。もちもちの自家製麺が自慢の「金星パスタ」は、関西で4店舗を展開する人気パスタ専門店。この度待望の関東エリア第1号店となり、オープン初日から多くのお客様にお越しいただいております。



### NICEアライアンス参画 AIを活用した提案を強化

(空間プロデュース)  
・東洋メディアリンクス

NICEアライアンスに東洋メディアリンクスが参画いたしました。この参画によりAIプロトコルの活用と、世界的なリーディングカンパニーのプロダクトをいち早く協業、販売することが可能となります。今後、AIを活用した提案を強化し、よりスマートな未来の創造に貢献してまいります。



### 音響特機株式会社がLEA Professional社製品を取扱開始

(空間プロデュース)  
・音響特機

2023年4月より、IoTとプロオーディオパワーアンプ技術を融合した革新的なパワーアンプを提供するLEA Professional社の日本国内における輸入代理店業務を開始いたしました。

一流のパートナーが加わったことにより、更なる販売・サポート体制を強化するとともに、「音の現場」を支えるプロフェッショナル集団として、お客様の期待を超える商品、サービスを提供すべく努力してまいります。



## ESGの取り組み

### リサイクルユニフォームの導入検討開始

スチュワード事業では、環境に配慮したユニフォームを製造、回収を行う企業に賛同し、業務で着用しなくなったユニフォームを廃棄せず再資源化を目的とした回収業者へ送付しています。現在、当社グループ創業40周年に向け、ユニフォームデザインのリニューアルとリサイクル素材を使用したユニフォームの制作を検討しています。

この取り組みにより環境負荷低減に貢献するとともに、従業員一人ひとりのSDGsに対する意識の醸成を図ります。



### 東京都「心のバリアフリー」サポート企業に登録

東京都で推進する「心のバリアフリー」のサポート企業として、セントラルサービスシステムが登録いたしました。多くのシニアや外国人が活躍する中、多言語マニュアルの整備や通訳専門社員の登用、作業・衛生安全に配慮した研修やコミュニケーションの強化等、労働環境の整備を行っています。

誰もが安心していきいきと活躍できる職場づくりの向上に向け、「心のバリアフリー」の取り組みを引き続き推進してまいります。



### 明治記念館様とのコラボ企画が実現！

フードサービス事業では、有料老人ホームの入居者様向けに、当社取引先である明治記念館様での庭園散策や食事会などのコラボ企画を実施いたしました。

コロナ禍で外出が制限されていた入居者様に喜んでいただきたいという想いからこの企画が実現。今後も健康的でバランスのとれた食事の提供はもちろんのこと、一人ひとりの心身の健康に引き合うサービスを提供してまいります。



明治記念館様アテンドによる庭園散策





## CSS グループで活躍する社員のご紹介

CSS では、社内報としてグループで活躍する社員を紹介する記事「Go Beyond!」を発信し、成功体験と価値観の共有を図っています。ここではその一部を抜粋し、再編集したものをご紹介いたします。

中尾礼美は東洋メディアリンクス株式会社(以下、TML)の設計部課長として、クライアントの環境と要望を最大限活かす機材や配置を形にして見せる企画設計をメンバーとともに日々提案している。設計～施工は音響・映像・防犯カメラ等のハード設備に対するものだが、TMLには音楽・BGM・映像ソフト・香り等のソフトウェアの企画・制作のソリューションもあり、長年の実績も相まって顧客の期待は高い。

携わった仕事にはそれぞれにいろいろな思いがある中、仕事の進め方の難しさを味わった経験が印象的だった。設計の仕事からイメージするのは、音がうまく出ないとか、解像度が合わなくてモニター表示がおかしいなど、いわゆる電気の世界における不具合をイメージしがちだ。一方で中尾が最も辛かった仕事のひとつはそれとは趣が異なり、お客様の満足に関するものだ。それは東京都心の結婚式場の音響設備を一新する案件で、数千万円におよぶ大型の仕事。当然ながら万全の準備とともに、幾度となくご担当ともすり合わせて施工を進めた。万難を排して納得のいく出来栄えに到達させた、という自負とは裏腹に、先方のお偉方からは「あ

れだけお金をかけて、この程度ですか」といった失望ともとれるお言葉をいただいた。丁寧に仕事を進めてきた確信があっただけに、その言葉は深く沁みたとはいえる。

私たちがお納めしているものがスピーカーとかカメラとかハード機器のみならず、それらが機能して初めて体感できる「空間の心地よさ」という目に見えないものだから、その質感をいかに具体性をもって共感し、期待値を調整できるかは重要なことだと実感したと中尾は話す。そのためにはなにげないことを含む愚直なコミュニケーションの積み重ねがとても大切だということも。特に近年では機能性の進歩スピードも速く、お客様自身が持っている知識も増えている。そのような環境において、どうやって設計という仕事に携わることで顧客に付加価値を提供できるかという点、時代はアジリティを強く求めていると捉えている。

設計課のメンバー合田真麻と真田健吾は、日々中尾のマネジメントでイキイキと仕事に取り組んでいると感謝を隠さない。部内会議でもざっくばらんに話し合ったり、褒め合ったりする空気が流れ、

仕事のしやすい環境のベースになっているという。また、最近は「いいね!ポイント運動」も始めた。「いいね!ポイント運動」とは、お客様や社内の誰かに褒められた際に個人ごとに「いいね!ポイント」が貯まっていくという取り組み。例えば、「一緒に同行してもらって、技術的な回答をしてくれたので、大変助かった」「割り込みの仕事をいつも早急に対応してくれて助かっている」などなど。まだ褒められレベルは低いんですが、中尾は照れながら、いずれは設計部のみならず全社にアピールしていきたい、と語る。こうした取り組みは他部署の仕事を知るきっかけとして、それ以上に他部署の仕事を知ろうとする動機として非常に有効とのことだ。高い俊敏性をもった営業活動には、そういった何気ない情報やネタをもっておくこと、皆の力を集結して知見や興味・関心を共有する機会が日常的であることはとても貴重なことなのだ。



立場ではなく役割を意識したコミュニケーション

## 会社情報 (2023年3月31日現在)

### 株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月
基準日	9月30日
株主名簿管理人 (特別口座の 口座管理機関)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

## 株式会社CSSホールディングス

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町10番1号

<https://www.css-holdings.jp>



### 役員

取締役会長	稲葉 秀二
代表取締役社長	水野 克裕
代表取締役	野口 緑
取締役	讃岐 康司
取締役	太田 清久
取締役 監査等委員(社外)	越智 敦生
取締役 監査等委員(社外)	永辻 航
取締役 監査等委員(社外)	福田 峰夫

### 株式の状況

発行可能株式総数	20,776,000株
発行済株式の総数	5,285,600株 (内、自己株式165,370株)
株主数	1,888名

### 大株主

株主名	所有株数	持株比率*1(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(リテール信託口620090802)	677,000	13.22
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(リテール信託口620090803)	671,000	13.10
Oakキャピタル株式会社	600,000	11.72
野口 緑	565,500	11.04
S-TEC株式会社	425,000	8.30
白土 将敏	212,900	4.16
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)**2	125,600	2.45
秋元 之浩	125,000	2.44
CSSグループ従業員持株会	87,300	1.71
株式会社広美	80,000	1.56

\*1 上記の持株比率は、自己株式165,370株を控除して計算の上、小数点第3位を四捨五入して表示しています。

\*2 株式会社日本カストディ銀行(信託E口)は、役員向け株式給付信託の信託財産として125,600株を保有しております。なお、当該株式は自己株式に含めておりません。

## LINE公式アカウントお友だち募集中!

CSSグループの「今」がわかる、最新ニュースやホットな話題、お得情報を配信します

LINE ID : @663mhfp

